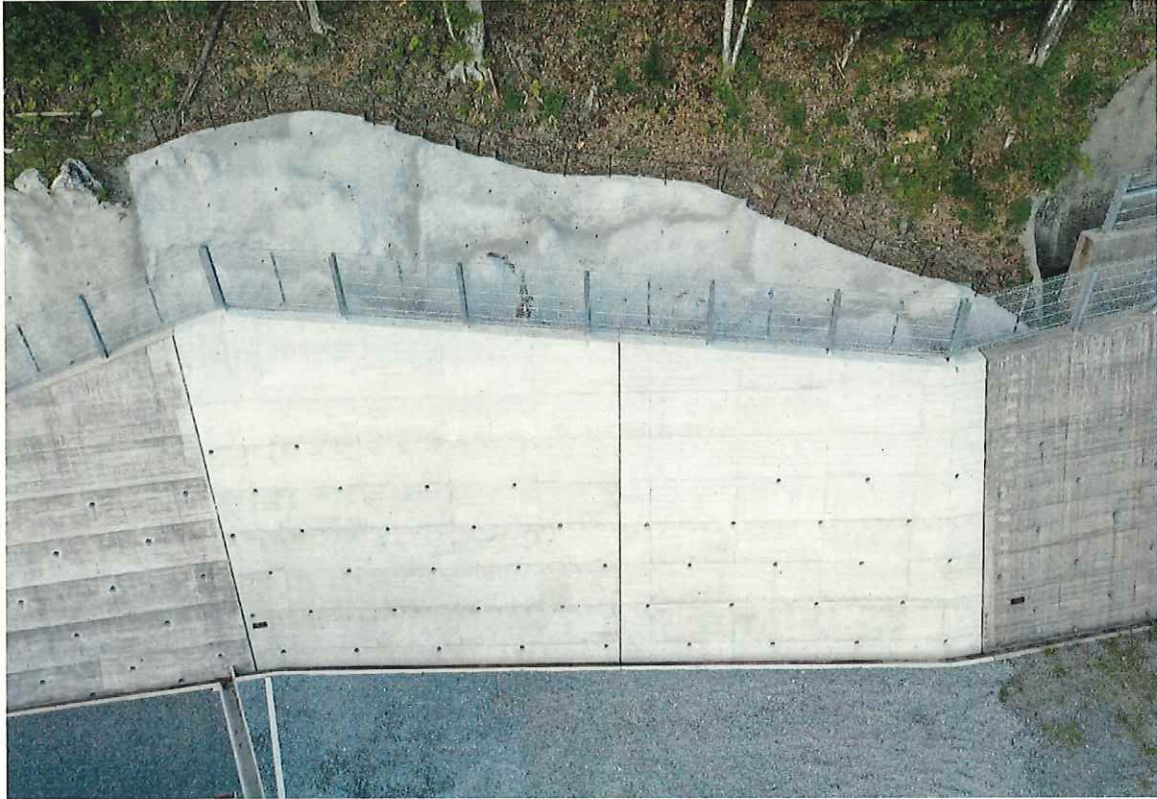


# エコアクション21 環境経営レポート

## 2025



高知県中央西土木事務所

急傾第117-02-11号

森ヶ崎(2)急傾斜地崩壊対策工事

第 16 号

対象期間：2025年1月 ～ 2025年12月

発行年月日：2026年 3月31日



人を想い 未来を咲かせ

大川建設株式会社

# 目次



1	組織の概要	P.	1
2	対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間 及び発行日	P.	2
3	環境経営方針	P.	3
4	環境実施体制	P.	4
5	環境経営活動への取組の全体概要	P.	5
6	環境経営活動への取組の紹介	P.	6~10
7	環境経営目標	P.	11~12
8	環境経営計画	P.	13
9	環境経営目標の実績	P.	14~20
10	環境経営計画の取組結果とその評価	P.	21
11	次年度の取組内容	P.	22
12	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果・並び に違反、訴訟等の有無	P.	23~24
13	代表者による全体の評価と見直し・指示の結果	P.	25

発行日: 2026年3月31日

発行責任者: 代表取締役

山中 明男

次回発行予定 2027年 3月頃

## 1. 組織の概要

【事業者名】 大川建設 株式会社

【代表者氏名】 代表取締役 山中明男

【所在地】 〒789-1201  
本社 高知県高岡郡佐川町甲454-3  
〒789-1233  
斗賀野資材・車両置場 高知県高岡郡佐川町中組字萬壽寺1099-2

【環境管理責任者及び担当者連絡先】  
環境管理責任者 取締役工務部長 岡村大樹  
連絡先担当者 事務係 北島陽子  
連絡先 TEL:0889-22-1006  
FAX:0889-22-1069  
E-mail:ookawaken@adagio.ocn.ne.jp

【事業活動の内容】  
建設業(主に道路改良・急傾斜地の工事を行っています。)

建設業許可	高知県知事許可(特-5)第8044号
許可年月日	令和5年4月2日
有効年月日	令和10年4月1日
建設業の種類	土木工事業、舗装工事業、水道施設工事業、とび・土工工事業 しゅんせつ工事業、解体工事業

建設業(主に水道管布設の工事を行っています。)

建設業許可	高知県知事許可(般-5)第8044号
許可年月日	令和5年4月2日
有効年月日	令和10年4月1日
建設業の種類	管工事業

【事業規模】  
設立年月日 昭和51年3月31日  
資本金 2,000万円

【会計年度】  
1月～12月

活動規模	単位	2023年度	2024年度	2025年度
売上高	(千円)	252,069	332,636	340,488
従業員数	(名)	24	24	22
事業所延床面積	(m <sup>2</sup> )	177	177	177
斗賀野資材・車両置場	(m <sup>2</sup> )	5,000	5,000	5,000

従業員数は、令和8年3月14日現在

## 2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

### 【対象範囲(認証・登録範囲)】

大川建設 株式会社 全社(全組織、全活動)

### 【対象事業所】 〒789-1201

本社 高知県高岡郡佐川町甲454-3

### 斗賀野資材・車両置場 〒789-1233

高知県高岡郡佐川町中組字萬壽寺1099-2

### 【事業活動】

(建設業) 土木工事業、舗装工事業、水道施設工事業、とび・土工工事業  
しゅんせつ工事業、解体工事業、管工事業

### 【レポートの対象期間】

2025年1月～2025年12月

### 【環境経営レポートの発行日】

2026年3月31日

### 【作成責任者】

環境管理責任者

取締役工務部長 岡村大樹

### 3. 環境経営方針

#### 【環境経営理念】

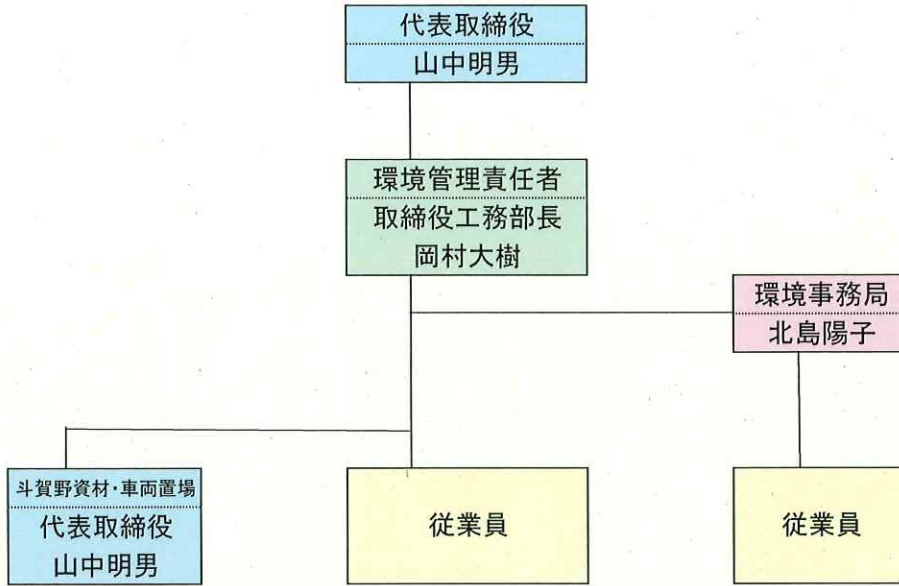
大川建設株式会社は、高知県佐川町で土木関係の建設工事を行っています。エコアクション21に自主的・積極的に取り組むことで、地球環境の保全と重要性を認識し、より多くの環境負荷の低減を目標に従業員一丸となって、継続的改善による環境経営を行います。

#### 【基本方針】

1. 環境経営目標を定め、定期的に見直し継続的改善に取り組めます。
2. 環境への影響を軽減するため、次のことを行います。
  - ①重機、車両で使用する燃料を抑制し、CO<sub>2</sub>排出量を削減します。
  - ②現場等で発生する建設副産物の有効活用、産業廃棄物の削減・リサイクルを推進します。
  - ③事務所で使用する電気使用量を抑制し、CO<sub>2</sub>排出量を削減します。
  - ④事務用品はグリーン商品・エコマーク商品の購入を推進します。
  - ⑤環境に配慮した工事を実施します。
  - ⑥節水により水使用量を削減します。
3. 事業活動に関連する環境法規及びその他の要求事項を遵守します。
4. 地域の環境保全活動(ロードボランティア清掃活動等)に積極的に参加します。
5. この環境経営方針は全従業員に周知徹底します。
6. 環境経営レポート等環境情報については外部へ公表します。
7. 生物多様性保全に配慮します。
8. SDGsへの取組みを推進します。

制定日 2012年10月20日  
改定日 2020年1月5日  
代表取締役 山中明男

#### 4. 環境実施体制



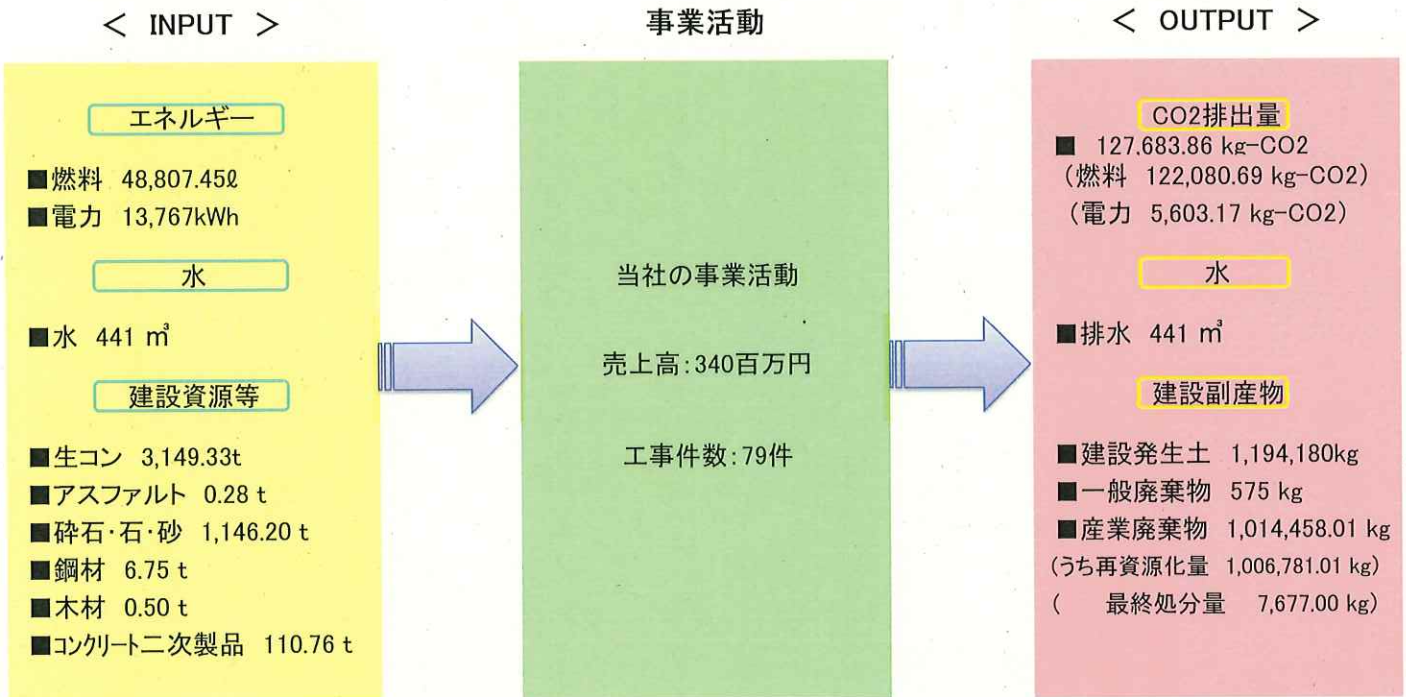
環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者 代表取締役 山中明男	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システム実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技術者を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境経営における課題とチャンスの明確化</li> <li>環境経営目標、環境経営計画・環境実施体制を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し・指示の実施</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者 工務部長 岡村大樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標、環境経営計画・環境実施体制を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局 事務係 北島陽子	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、EA21委員会の事務局</li> <li>環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画・環境実施体制原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開</li> </ul>
部門長 工務部長 岡村大樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知、従業員への環境教育訓練実施</li> <li>自部門に関する環境経営計画の実施、達成状況報告</li> <li>自部門に関する緊急事態訓練の実施</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
従業員 全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## 5. 環境経営活動への取組全体概要

当社は、「建設業者向けガイドライン2017年版」をもとに、環境負荷のチェックを行い環境経営目標の達成状況を評価し、改善に取り組んでいます。

### マテリアルバランス



### 全体概要

- 二酸化炭素排出量については、現場電力の使用量(熱中症対策含む)、事務所の電力の使用量共に稼働率が多く増加しましたが、毎月の現場車両の移動による燃料(ガソリン)・重機の燃料(軽油)の使用量は少なく減少しました。基準値の見直しも行き、二酸化炭素排出量の目標を達成することが出来ました。
- 電力の削減は日ごろから心がけているものの、事務所及び現場休憩所での熱中症対策を行う冷房設備により、空調機器を使用した為、電力の使用量が増加となりました。
- 水使用量削減については、節水に努めているものの外堀清掃やマット清掃など日常の使用に加えて、現場での使用もあり水の使用量が増加しました。
- 一般廃棄物排出量については、備品購入時のダンボール等が若干減少し排出量の削減となりました。
- 産業廃棄物排出量は、前年に比べ解体工事・水道工事の受注が少なかった為、全体的に排出量が減少しました。
- 地域貢献・社会貢献活動については、毎月ロードボランティア(清掃活動)の実施や88クリーンウォークの実施など環境美化活動を行っています。

## 5. 環境経営活動への取組紹介

### 地域へ清掃活動、各関連団体清掃活動への参加



2025年1月1日～2025年12月31日  
年間を通じてのロードボランティア活動  
国道494号佐川町斗賀野にて



2025年8月8日  
88クリーンウォーク  
国道33号佐川町上郷にて

2025  
88クリーンウォーク四国

参加証

どうぞ8月8日(金)は、暴風雨・交通事故  
にお気をつけて清掃をお願いいたします。

実施の有無

当日の実施有無については、前日の13:00から  
四国地方整備局HPトップページのお知らせに  
掲載いたします。

<http://www.skr.mlit.go.jp/index.html>

【お願い】

※ご参加いただいた方々の事故等につき  
ましては、自己責任となります。  
ご理解のほど、よろしく申し上げます。



2025年11月18日  
土木の日清掃活動  
国道494号～佐川町役場にて

### 工事現場での取組み



導入車両 タイヤショベル  
令和8年1月  
使用目的 除雪、積込



高知県産木材の使用  
工事看板

## (本社)事務所での取組み



LED照明への変更  
コピー用紙の裏面使用



空調の適温化  
節水の呼びかけ



ゴミの分別  
紙くず・空カン・ペットボ  
ル・空ビン  
節電

## グリーンマーク・エコマーク商品の優先使用



PEFC(森林認証)マーク、  
コピー用紙等



使用目的は、コンクリートの  
打継面(断面)箇所に設置し  
ます。

グリーン購入法  
ケンタイト

## 対象となる持続可能な開発目標(SDGs)範囲



SDGsNO.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を	○	高齢者雇用、ワークライフバランス
4	質の高い教育をみんなに	○	環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう	○	女性技術者の雇用
6	安全な水とトイレを世界中に	○	水道使用、節水、雨水利用、濁水防止対策
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	○	再生可能エネルギー使用、低騒音重機
8	働きがいも経済成長も	○	高齢者雇用、ワークライフバランス
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	○	低燃費、長寿命化、環境負荷低減、エコ型重機、ICT工事の実施
10	人や国の不平等をなくそう	○	高齢者雇用、ワークライフバランス
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO <sub>2</sub> 削減、エコドライブ、各種地域づくり
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO <sub>2</sub> 削減、省エネ、環境配慮工事、BCPの策定
14	海の豊かさを守ろう	○	合併浄化槽、濁水防止対策
15	陸の豊かさを守ろう	○	法面緑化工事、間伐材の使用
16	平和と公正をすべての人に	○	寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう	○	寄付、清掃

主な業務・取組

建設業事業

目標



### SDGs達成に向けた経営方針等

若手(女性)技術者の割合増加や多様な人材の育成確保などにより経済基盤の強化を図るとともに、環境に配慮したりサイクル製品や県産材や地場産品を活用しつつ、環境に配慮した施工に積極的に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

若手(女性)技術者の割合増加や多様な人材の育成確保などにより経済基盤の強化を図るとともに、環境に配慮したりサイクル製品や県産材や地場産品を活用しつつ、環境に配慮した施工に積極的に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

### SDGs達成に向けた重点的な取組①

取組内容	・ 施工工程において排出されるCO2排出量削減
2030年に向けた指標	・ CO2排出量の10%削減 (2020:118,883kg⇒2030:108,075kg)
重点的な取組及び指標の進捗状況	・ 施工工程において排出されるCO2排出量削減あり (2023:141,463kg⇒2024:113,267kg) (2024→2025)
チェックリストの関連する番号	13、14、15  (2024→2025)
チェックリストの関連する番号	13、14、15



### SDGs達成に向けた重点的な取組②

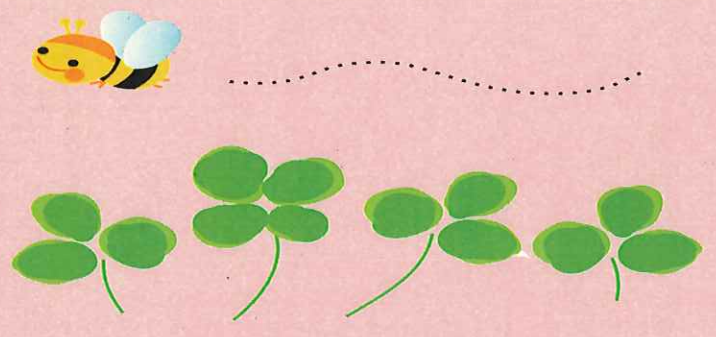
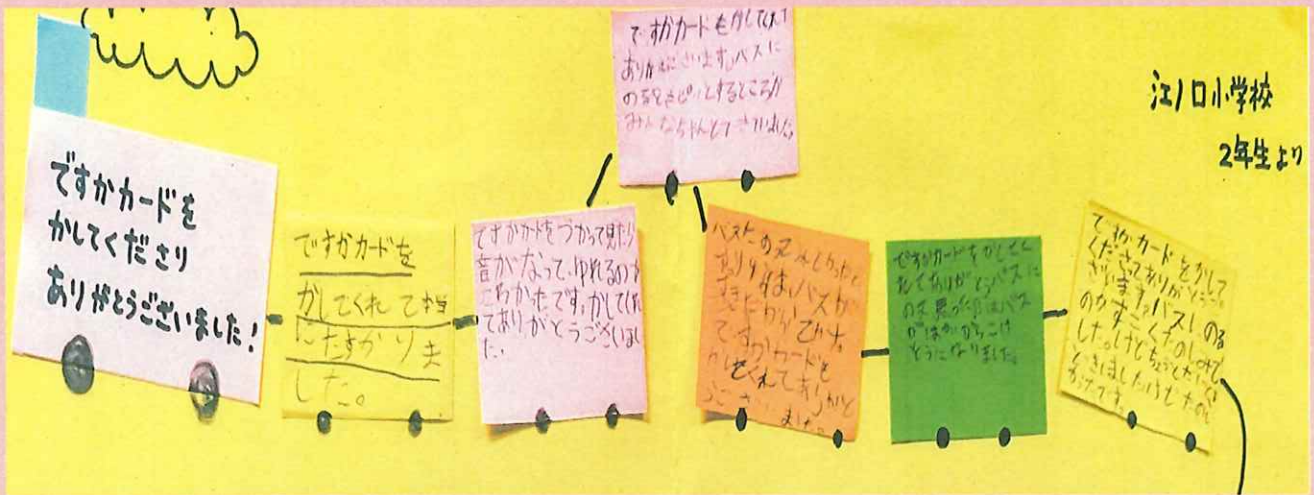
取組内容	・ 若手(女性) 技術者の雇用
2030年に向けた指標	・ 若手(女性)技術者の雇用 (2020:0.0%⇒2030:26.6%)
重点的な取組及び指標の進捗状況	・ 若手(女性)技術者の雇用0名 (2024→2025)
チェックリストの関連する番号	1、3、7

### SDGs達成に向けた重点的な取組③

取組内容	・ 県産材木材を活用しつつ、環境に配慮した施工
2030年に向けた指標	・ 環境に配慮した工事及び低燃費型建設機械の使用 (2020:全件⇒2030:全件)
重点的な取組及び指標の進捗状況	・ 環境に配慮した工事及び低燃費型建設機械の使用実績全件 (2024→2025)
チェックリストの関連する番号	17、18、34

(本社)事務所での取組み

交通エコポイント活用社会 還元事業 寄付



令和6年度「ですかでゴー」を利用した感想  
(小学校教員、児童クラブ指導者から寄せられた声)

- 子どもたちが公共交通機関を使う、よいきっかけとなった。電車の中でのルール(すこし方)など、子どもたちと一緒に考えることができよかった。ありがとうございました。
- いつもありがたく利用させてもらっています。普段あまり電車に乗ることがない子が多いので、喜んでいました。
- 公共交通を利用することによって、地球温暖化防止になるということを子どもたちが知ることができました。あまり利用することがないようで、良い体験となりました。ありがとうございました。
- このような事業があることで、子どもたちの学びの場が広がり、とてもありがたいです。



- 今回は、ですかカードを利用させていただき、ありがとうございました。公共交通機関の利用の仕方やルール・マナーについて、実際に利用しながら学ぶことができました。今後ともよろしく願いいたします。
- ですかカードを利用させていただき、ありがとうございました。子どもたちも路面電車を利用することができ、家庭は利用を勧めるきっかけにもなりました。

- 子どもの分が無料になるのはとてもありがたかったです。ありがとうございました。子ども達も、路面電車を利用することができ、貴重な体験ができました。今後の公共交通機関利用の練習になりました。
- 本事業を利用させていただくことで、公共交通の乗り方やマナーを指導する機会とすることができました。マナーについては道徳でも学習するのですが、適度で実際に路面電車に乗ることが強い意欲付けになり、子供たちが自分事として考えることができました。また、実際に子供たちと路面電車に乗ることで、よくできたところを褒めるなど、教室で学習したことを生かした指導をすることができました。
- 貸し切りバスの場合は、観光シーズン時など希望日に予約が取りにくい状況があるのですが、公共交通を利用することで、希望日に満足を実施することができました。学校行事などとの兼ね合いを考え、子供たちに負担のない日程にすることができ、大変ありがたかったです。
- 児童はバスや電車に乗車することをとても楽しみにしていた。公共のマナーを学習するとともに、公共交通を利用することで温暖化防止につながることも学習することができた。ありがとうございました。
- 遠い場所からの少人数の社会科見学は、費用面でも難しい面もあります。また、公共交通を利用する体験もできて良かったです。



感謝状



大川建設株式会社様

あなたは高知県地球温暖化防止県民会議の活動に深い理解を示されこの度交通エコポイント活用社会還元事業に1万交通エコポイント(CO2削減量10t)相当の寄付をなされましたよってここにそのご厚意に対し深く感謝の意を表します

令和7年5月26日

高知県地球温暖化防止県民会議

会長 濱田 省司



## 7. 環境経営目標 (2025年度)

### (1) 単年度目標

項目	総量・原単位	単位	2022年度 (実績)基準値 2022.1～2022.12	2025年度 目標 2025.1～2025.12
売上高		百万円	383	387
CO <sub>2</sub> 排出量		(kg-CO <sub>2</sub> )	137,251	135,892
電力使用量 (事務所、斗賀野資材・車両置場)	総量	(kWh)	11,411	11,298
電力使用量 (現場)	総量	(kWh)	858	850
ガソリン使用量 (事務所)	総量	(ℓ)	1,623	1,607
ガソリン使用量 (現場)	総量	(ℓ)	14,271	14,130
軽油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	36,407	36,047
灯油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	60	59
CO <sub>2</sub> 排出量 (売上高100万円あたり)	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /100万円)	358	351
水使用量 (事務所・現場)	総量	(m <sup>3</sup> )	359	358
一般廃棄物排出量 (事務所)	総量	(kg)	590	584
産業廃棄物排出量 (現場)	総量	(t)	1,193	1,181
産業廃棄物再資源化率(現場)	再資源化率	(%)	97	97
グリーン購入	総量	個	63	64
環境負荷の少ない工事	総量	件	77全件	全件
ICT工事件数	総量	件	2件	2件
環境美化活動	総量	(回)	12	12

- \* 1. 電力のCO<sub>2</sub>排出量については、電気事業者別のCO<sub>2</sub> 排出係数(2019年度実績)  
(2019年12月27日公表)の四国電力の調整後排出係数0.407(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を使用した。
- \* 2. グリーン購入量は、製品購入総数量とする。
- \* 3. 環境負荷の少ない工事
  - 環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
  - 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
  - 型枠、工事看板への間伐材の使用
  - 濁水防止対策の実施
  - 法面緑化工事の実施
- \* 4. 基準値は2022年度実績値を使用する。
- \* 5. 水使用量の基準値は2024年度実績値を使用する。
- \* 6. 電気使用量(現場)の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 7. 一般廃棄物排出量の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 8. 産業廃棄物排出量の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 9. 「化学物質使用量の削減」の目標設定については、使用することがない為設定しない。
- \* 10. 産業廃棄物再資源化率(%)=再資源化量÷総排出量×100

## (2) 中期目標

項目	総量・原単位	単位	2022年度 (実績)基準値 2022.1～2022.12	2026年度 目標 2026.1～2026.12	2027年度 目標 2027.1～2027.12	2028年度 目標 2028.1～2028.12
売上高		百万円	383	391	395	399
CO <sub>2</sub> 排出量		(kg-CO <sub>2</sub> )	137,251	134,547	133,215	131,896
電力使用量 (事務所、斗賀野資材・車両置場)	総量	(kWh)	11,411	11,186	11,075	10,965
電力使用量 (現場)	総量	(kWh)	858	842	834	826
ガソリン使用量 (事務所)	総量	(ℓ)	1,623	1,591	1,575	1,559
ガソリン使用量 (現場)	総量	(ℓ)	14,271	13,990	13,852	13,715
軽油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	36,407	35,690	35,337	34,987
灯油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	60	58	57	56
CO <sub>2</sub> 排出量 (売上高100万円あたり)	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /100万円)	358	344	337	331
水使用量 (事務所・現場)	総量	(m <sup>3</sup> )	359	357	356	355
一般廃棄物排出量 (事務所)	総量	(kg)	590	578	572	566
産業廃棄物排出量	総量	(t)	1,193	1,169	1,157	1,146
産業廃棄物再資源化率(現場)	再資源化率	(%)	97	97	97	97
グリーン購入	総量	個	63	65	66	67
環境負荷の少ない工事	総量	件	77全件	全件	全件	全件
ICT工事件数	総量	件	2件	3件	3件	3件
環境美化活動	総量	(回)	12	12	12	12

- \* 1. 電力のCO<sub>2</sub>排出量については、電気事業者別のCO<sub>2</sub> 排出係数(2019年度実績)  
(2019年12月27日公表)の四国電力の調整後排出係数0.407(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)を使用した。
- \* 2. グリーン購入量は、製品購入総数量とする。
- \* 3. 環境負荷の少ない工事
  - 環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
  - 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
  - 型枠、工事看板への間伐材の使用
  - 濁水防止対策の実施
  - 法面緑化工事の実施
- \* 4. 基準値は2022年度実績値を使用する。
- \* 5. 水使用量の基準値は2024年度実績値を使用する。
- \* 6. 電気使用量(現場)の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 7. 一般廃棄物排出量の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 8. 産業廃棄物排出量の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 9. 「化学物質使用量の削減」の目標設定については、使用することがない為設定しない。
- \* 10. 産業廃棄物再資源化率(%)=再資源化量÷総排出量×100

## 8. 環境経営計画（2025年度）

期間：2025年 1月 ～ 2025年 12月

項目		活動内容	担当者	SDGs
CO2 排出量削減	燃料使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エンジンオイル交換をこまめに実行します。</li> <li>○重機の始業・定期点検を確実にを行います。</li> <li>○アイドルングストップをこまめにを行います。</li> <li>○経済運転を行います。</li> <li>○エコ型重機の購入を行います。</li> <li>○不要な積載物は積まないよう確認します。</li> </ul>	工務部長・岡村大樹 各現場代理人 主任技術者	 
	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用しない時は、「消す・止める」を徹底します。</li> <li>○空調の適温化(冷房27+1℃暖房26+2℃)の徹底を行います。</li> <li>○クールビズ、ウォームビズを実行します。</li> <li>○不使用なコンセントスイッチはOFFにします。</li> <li>○エアコンフィルターの清掃(季節の変わり目)を行います。</li> </ul>	事務係・北島陽子 各現場代理人 主任技術者	 
水使用量削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務所内水道の蛇口に、節水レバーを取付ます。</li> <li>○漏水点検を行います。</li> <li>○事務所内での食器はまとめて洗いを行います。</li> </ul>	事務係・北島陽子	
廃棄物排出量削減	一般廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○分別の徹底を行います。</li> <li>○再使用可能な限りコピー用紙を再利用します。</li> </ul>	事務係・北島陽子	
	産業廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建設副産物の排出は処理業者へ委託し再資源とします。</li> <li>○資材発注前の在庫確認を行い、在庫品を優先的に使用します。</li> <li>○マニフェストによる適切な管理を行います。</li> </ul>	工務部長・岡村大樹	
グリーン購入		<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務用品のグリーン商品・エコ商品の購入を推進します。</li> <li>○古紙率の高いコピー用紙の購入をします。</li> </ul>	事務係・北島陽子	
ボランティア活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ロードボランティアに参加します。</li> <li>○町内の清掃活動に参加します。</li> </ul>	維持業務責任者 社長・事務係	 
環境負荷の少ない工事		<ul style="list-style-type: none"> <li>○型枠・工事看板への県産材及び間伐材の使用を行います。</li> <li>○低騒音・排出ガス対策型重機の使用をします。</li> <li>○砕石・合材はリサイクル製品を使用します。</li> <li>○多自然型工法を含む工事を行います。</li> <li>○粉塵対策のため、散水を行います。</li> <li>○ICTによる工事の効率化を行います。</li> </ul>	各現場代理人 主任技術者	       
SDGsの取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>○こうちSDGsへ1年毎の取組状況を報告します。</li> </ul>	全員	  

## 9. 環境経営目標の実績

### (1) 本年度実績

項目	総量・ 原単位	単位	2022年度 (実績)基準値 2022.1～2022.12	2025年度 目標 2025.1～2025.12	2025年度 実績 2025.1～2025.12	実績値／目標値 (%)	評価
売上高		百万円	383	387	340	87.9 %	×
CO <sub>2</sub> 排出量		(kg-CO <sub>2</sub> )	137,251	135,892	127,683	94.0 %	○
電力使用量 (事務所・斗賀野資材・車両置場)	総量	(kWh)	11,411	11,298	12,790	113.2 %	×
電力使用量 (現場)	総量	(kWh)	858	850	977	114.9 %	×
ガソリン使用量 (事務所)	総量	(ℓ)	1,623	1,607	1,546	96.2 %	○
ガソリン使用量 (現場)	総量	(ℓ)	14,271	14,130	13,209	93.5 %	○
軽油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	36,407	36,047	33,984	94.3 %	○
灯油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	60	59	68	115.3 %	×
CO <sub>2</sub> 排出量原単位 (売上高100万円あたり)	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> / 100万円)	358	351	376	107.1 %	×
水使用量 (事務所・現場)	総量	(m <sup>3</sup> )	359	358	441	123.2 %	×
一般廃棄物排出量 (事務所)	総量	(kg)	590	584	575	98.5 %	○
産業廃棄物排出量 (現場)	総量	(t)	1,193	1,181	1,014	85.9 %	○
産業廃棄物再資源化率(現場)	再資源化率	(%)	97	97	99	102.1 %	○
グリーン購入	総量	個	63	64	108	168.8 %	○
環境負荷の少ない 工事	総量	件	77全件	全件	79全件	100.0 %	○
ICT工事件数	総量	件	2件	2件	2件	100.0 %	○
環境美化活動	総量	(回)	12	12	12	100.0 %	○

- \* 1. 電力のCO<sub>2</sub>排出量については、電気事業者別のCO<sub>2</sub> 排出係数(2019年度実(2019年12月27日公表)の四国電力の調整後排出係数0.407(kg-CO<sub>2</sub> / kWh)を使用した。
- \* 2. グリーン購入量は、製品購入総数量とする。
- \* 3. 環境負荷の少ない工事
  - 環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
  - 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
  - 型枠、工事看板への間伐材の使用
  - 濁水防止対策の実施
  - 法面緑化工事の実施
- \* 4. 基準値は2022年度実績値を使用する。
- \* 5. 水使用量の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 6. 電気使用量(現場)の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 7. 一般廃棄物排出量の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 8. 産業廃棄物再資源化率(現場)の基準値は、2024年度実績値を使用する。
- \* 9. 「化学物質使用量の削減」の目標設定については、使用することがない為設定しない。
- \* 10. 産業廃棄物再資源化率(%) = 再資源化量 ÷ 総排出量 × 100
- \* 11. 評価は、目標値比達成の時「○」、基準値比達成の時「△」、目標値比・基準値比共に未達成の時「×」で評価する。

#### <環境経営目標未達成等理由>

売上高	・公共工事の受注は多くあったが、同額による(くじ引き)にて落札する事が出来なかった。
電力使用量(事務所)	・前年に比べて夏場の猛暑により、8月から11月までのエアコンの稼働が多かった。
電力使用量(現場)	・複数の現場事務所に熱中症対策も含めて、空調設備等の電力を引いた為増加した。
灯油使用量(現場)	・前年に比べて年明けからの寒波により、1月から2月までの使用量が多かった。
CO <sub>2</sub> 排出量原単位 (売上高100万円あたり)	・CO <sub>2</sub> 排出量の総排出量においては削減できているが、原単位においては若干増加した。
水使用量(事務所)	・事務所の車両清掃、外ガラス清掃での利用にて使用量が増加した。
水使用量(現場)	・現場の道具洗浄などの利用にて使用量が増加した。

<過去の実績>

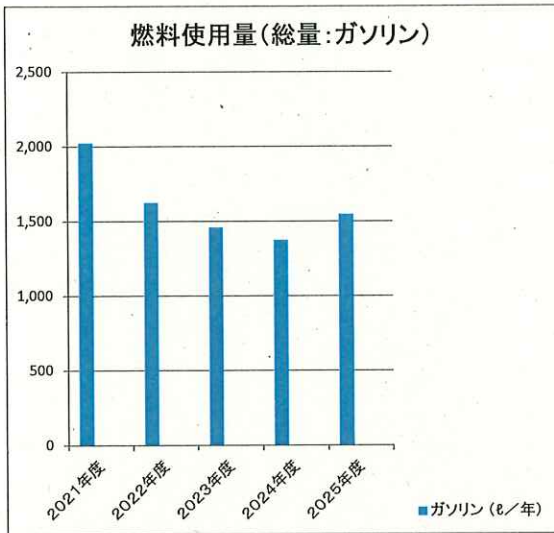
項目	総量・ 原単位	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
			実績 2014.1~2014.12	実績 2015.1~2015.12	実績 2016.1~2016.12	実績 2017.1~2017.12	実績 2018.1~2018.12	実績 2019.1~2019.12
売上高		百万円	263	223	242	243	307	384
CO <sub>2</sub> 排出量		(kg-CO <sub>2</sub> )	155,845	135,386	121,696	111,294	168,139	122,859
電力使用量 (事務所)	総量	(kWh)	5,881	5,478	6,552	7,273	6,704	6,347
電力使用量 (現場)	総量	(kWh)	0	0	91	905	143	0
ガソリン使用量 (事務所)	総量	(ℓ)	14,010	19,745	1,056	2,653	2,752	1,198
ガソリン使用量 (現場)	総量	(ℓ)			21,690	13,459	12,592	14,188
軽油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	45,978	33,633	25,548	27,242	50,084	32,656
灯油使用量 (事務所・現場)	総量	(ℓ)	116	130	40	40	80	40
CO <sub>2</sub> 排出量原単位 (売上高100万円あたり)	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /100万円)	593	607	503	458	548	320
水使用量 (事務所・現場)	総量	(m <sup>3</sup> )	28	24	30	30	17	18
一般廃棄物排出量 (事務所)	総量	(kg)	705	190	280	290	500	360
産業廃棄物排出量 (現場)	総量	(t)		548	442	593	928	693
産業廃棄物再資源 化率(現場)	総量	(%)	99	99	76	98	100	100
グリーン購入	総量	個	68	53	161	111	129	81
環境負荷の少ない 工事	総量	件	61全件	65全件	75全件	44全件	75全件	79全件
ICT工事件数	総量	件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
環境美化活動	総量	(回)	12	12	12	12	12	12

項目	量・原単 単位	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
			実績 2020.1~2020.12	実績 2021.1~2021.12	実績 2022.1~2022.12	実績 2023.1~2023.12	実績 2024.1~2024.12
売上高		百万円	220	300	383	252	332
CO <sub>2</sub> 排出量		(kg-CO <sub>2</sub> )	118,884	105,993	137,251	141,463	113,267
電力使用量 (事務所・斗賀野資 材車両置場)	総量	(kWh)	6,347	8,958	11,411	11,118	10,927
電力使用量 (現場)	総量	(kWh)	690	107	4,063	1,058	858
ガソリン使用量 (事務所)	総量	(ℓ)	2,140	2,025	1,623	1,458	1,375
ガソリン使用量 (現場)	総量	(ℓ)	13,586	14,119	14,271	13,403	14,131
軽油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	30,808	25,113	36,407	39,507	28,082
灯油使用量 (現場)	総量	(ℓ)	20	23	60	40	20
CO <sub>2</sub> 排出量原単位 (売上高100万円あたり)	原単位	(kg-CO <sub>2</sub> /100万円)	540	353	358	561	341
水使用量 (事務所・現場)	総量	(m <sup>3</sup> )	16	90	231	291	359
一般廃棄物排出量 (事務所)	総量	(kg)	414	1,325	561	560	590
産業廃棄物排出量 (現場)	総量	(t)	951	582	997	601	1,193
産業廃棄物再資源 化率(現場)	総量	(%)	99	96	97	94	95
グリーン購入	総量	個	87	119	63	140	146
環境負荷の少ない 工事	総量	件	83全件	82全件	77全件	81全件	76全件
ICT工事件数	総量	件	1件	0件	2件	1件	4件
環境美化活動	総量	(回)	12	12	12	12	12

(事務所、斗賀野資材・車両置場)

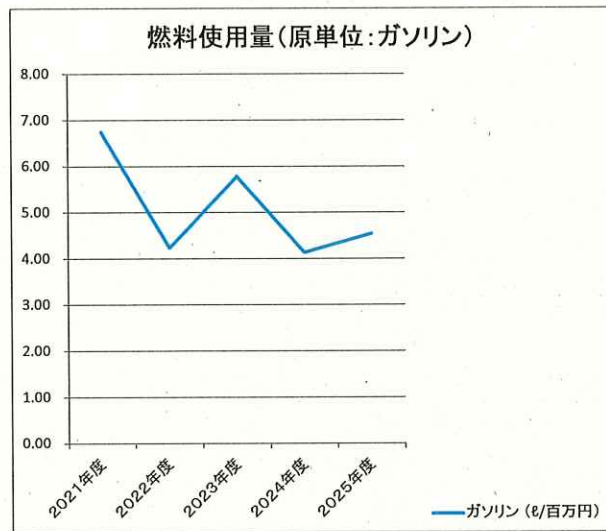
燃料使用量 (総量: ガソリン)  
単位: ℓ/年

年度	ガソリン (ℓ/年)
2021年度	2,025
2022年度	1,623
2023年度	1,458
2024年度	1,375
2025年度	1,546



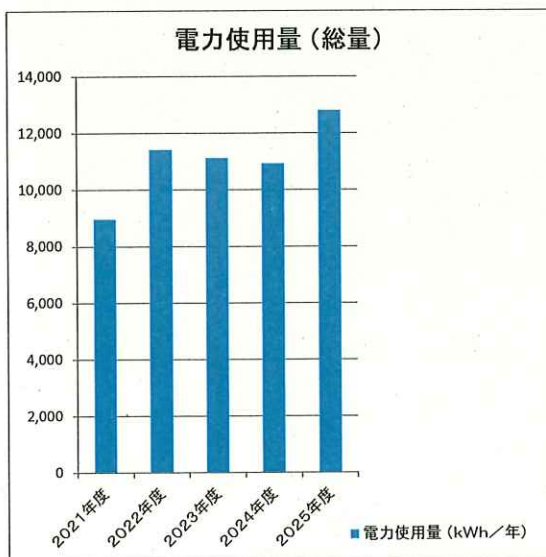
燃料使用量 (原単位: ガソリン)  
単位: ℓ/百万円

年度	ガソリン (ℓ/百万円)
2021年度	6.75
2022年度	4.24
2023年度	5.79
2024年度	4.14
2025年度	4.55



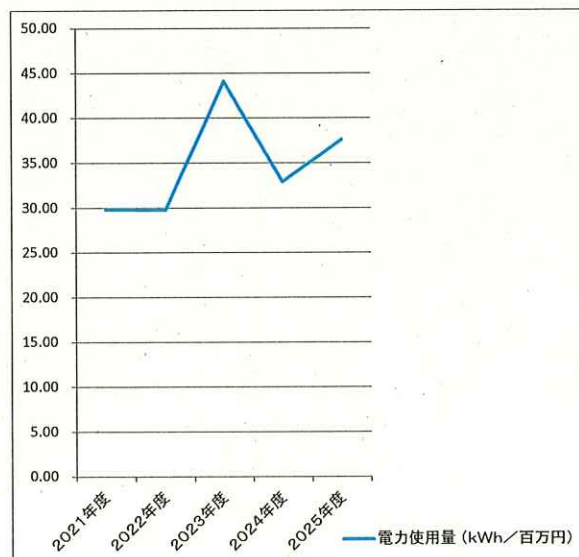
電力使用量(総量:kWh/年)

年度	電力使用量 (kWh/年)
2021年度	8,958
2022年度	11,411
2023年度	11,118
2024年度	10,927
2025年度	12,790



電力使用量(原単位:kWh/百万円)

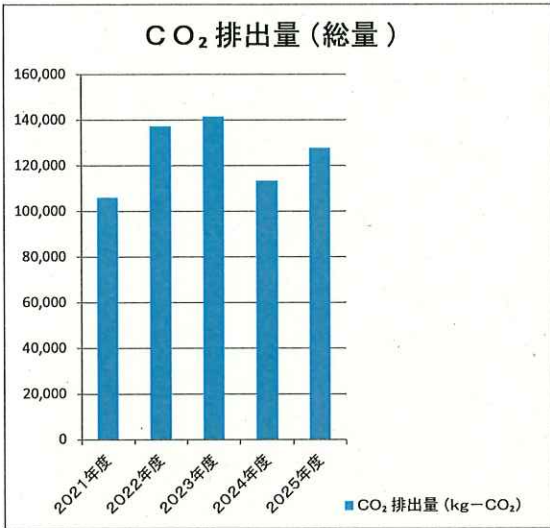
年度	電力使用量 (kWh/百万円)
2021年度	29.86
2022年度	29.79
2023年度	44.12
2024年度	32.91
2025年度	37.62



(事務所、斗賀野資材・車両置場、現場)

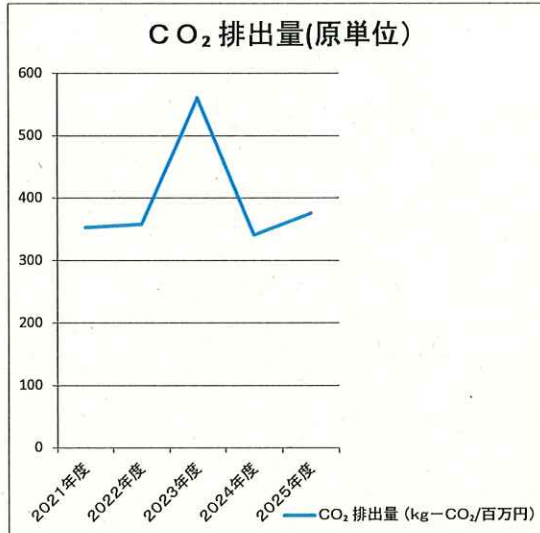
CO<sub>2</sub> 排出量(総量: (kg-CO<sub>2</sub>))

年度	CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )
2021年度	105,993
2022年度	137,251
2023年度	141,463
2024年度	113,267
2025年度	127,683



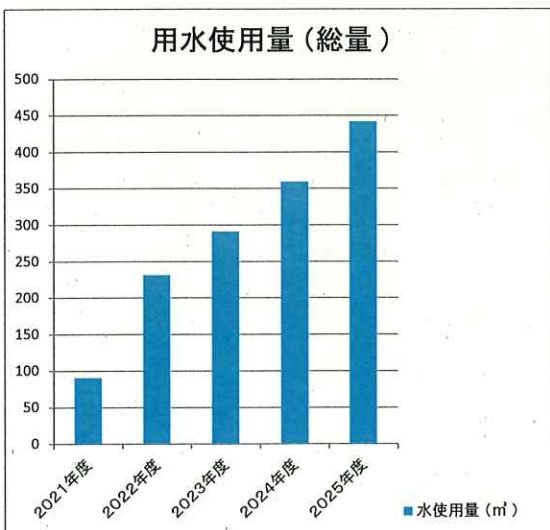
CO<sub>2</sub> 排出量(原単位: kg-CO<sub>2</sub>/百万円)

年度	CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)
2021年度	353
2022年度	358
2023年度	561
2024年度	341
2025年度	376



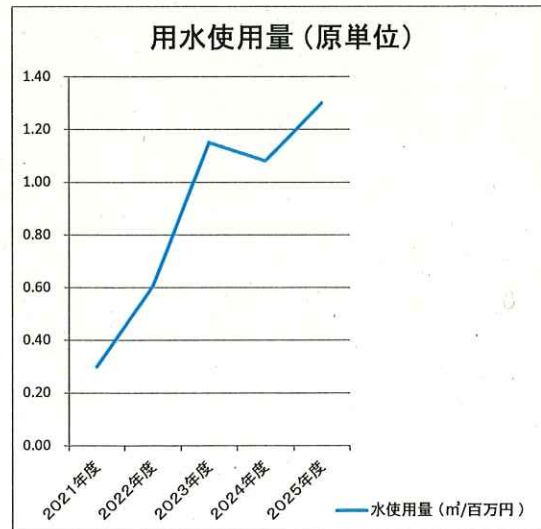
水使用量(総量: m<sup>3</sup>)

年度	水使用量 (m <sup>3</sup> )
2021年度	90
2022年度	231
2023年度	291
2024年度	359
2025年度	441



水使用量(原単位: m<sup>3</sup>/百万円)

年度	水使用量 (m <sup>3</sup> /百万円)
2021年度	0.30
2022年度	0.60
2023年度	1.15
2024年度	1.08
2025年度	1.30



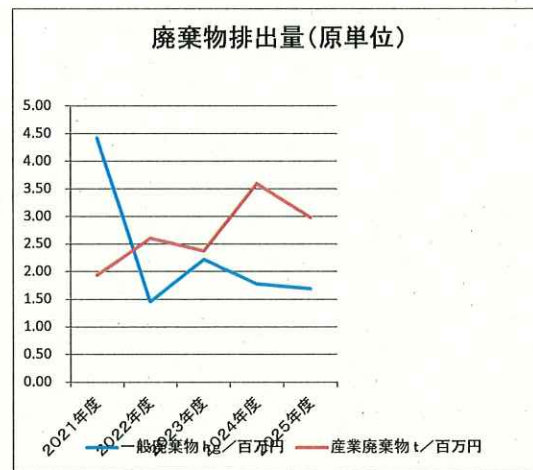
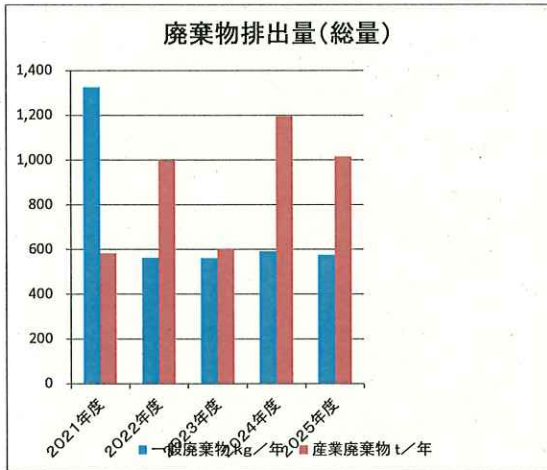
**(事務所、現場)**

廃棄物排出量(総量:一般廃棄物、産業廃棄物)  
 単位:一般廃棄物 kg/年  
 単位:産業廃棄物 t/年

廃棄物排出量(原単位:一般廃棄物、産業廃棄物)  
 単位:一般廃棄物 kg/百万円  
 単位:産業廃棄物 t/百万円

年度	一般廃棄物 kg/年	産業廃棄物 t/年
2021年度	1,325	582
2022年度	561	997
2023年度	560	601
2024年度	590	1,193
2025年度	575	1,014

年度	一般廃棄物 kg/百万円	産業廃棄物 t/百万円
2021年度	4.42	1.94
2022年度	1.46	2.60
2023年度	2.22	2.38
2024年度	1.78	3.59
2025年度	1.69	2.98



**産業廃棄物再資源化率(%)**

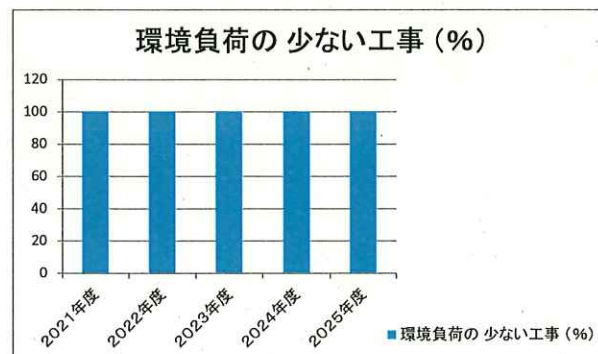
年度	産業廃棄物 再資源化率 (%)
2021年度	96
2022年度	97
2023年度	94
2024年度	95
2025年度	99



**(現場)**

**環境負荷の少ない工事(%)**

年度	環境負荷の 少ない工事 (%)
2021年度	100
2022年度	100
2023年度	100
2024年度	100
2025年度	100



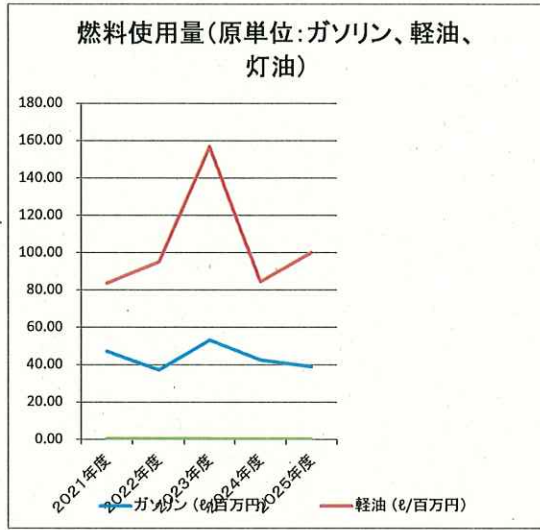
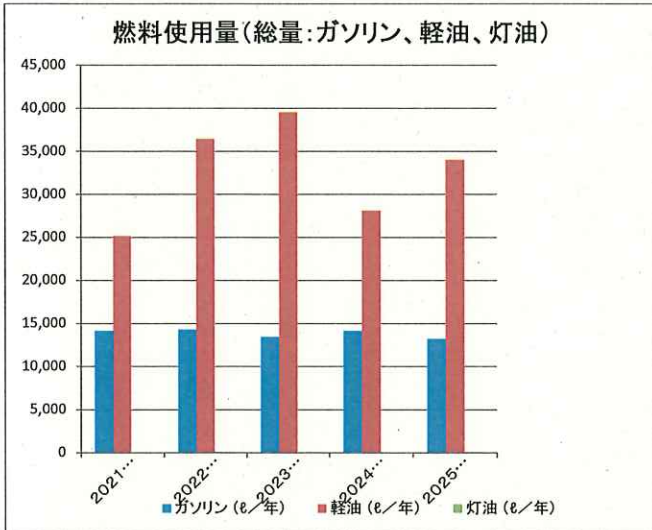
(現場)

燃料使用量(総量:ガソリン、軽油、灯油)  
単位:ℓ/年

年度	ガソリン (ℓ/年)	軽油 (ℓ/年)	灯油 (ℓ/年)
2021年度	14,119	25,113	23
2022年度	14,271	36,407	60
2023年度	13,403	39,507	40
2024年度	14,131	28,082	20
2025年度	13,209	33,984	68

燃料使用量(原単位:ガソリン、軽油、灯油)  
単位:ℓ/百万円

年度	ガソリン (ℓ/百万円)	軽油 (ℓ/百万円)	灯油 (ℓ/百万円)
2021年度	47.06	83.71	0.08
2022年度	37.26	95.06	0.16
2023年度	53.19	156.77	0.16
2024年度	42.56	84.58	0.06
2025年度	38.85	99.95	0.20

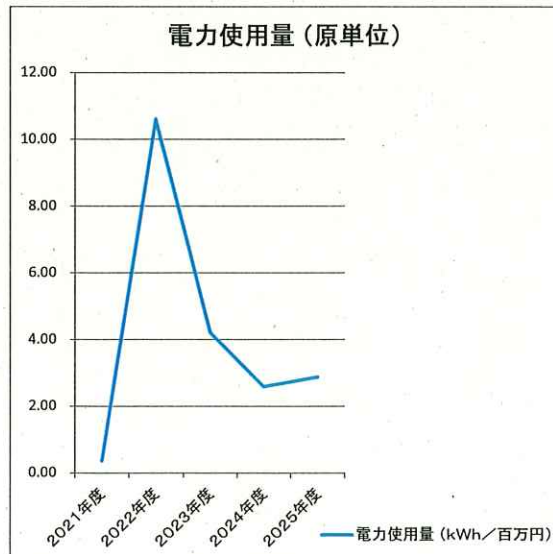
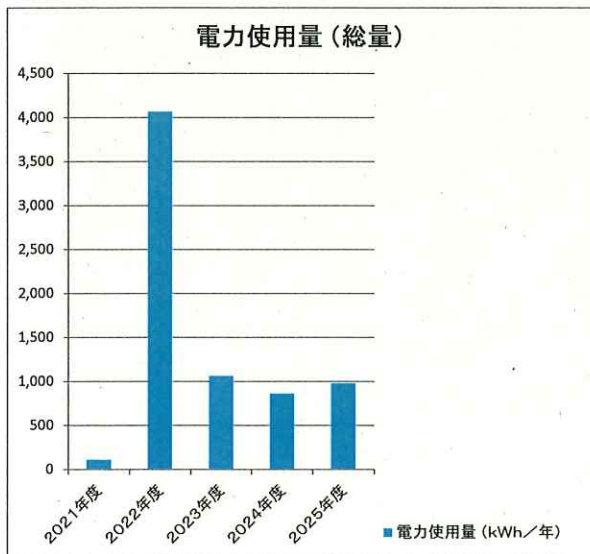


電力使用量(総量:kWh/年)

年度	電力使用量 (kWh/年)
2021年度	107
2022年度	4,063
2023年度	1,058
2024年度	858
2025年度	977

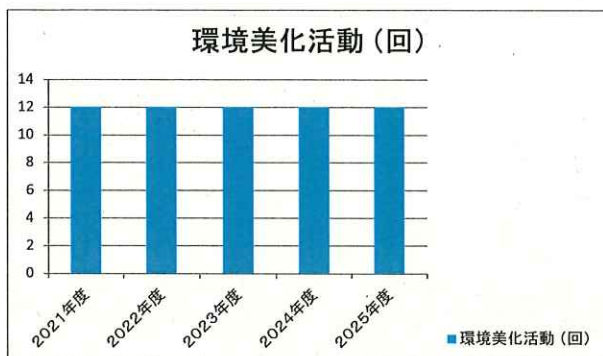
電力使用量(原単位:kWh/百万円)

年度	電力使用量 (kWh/百万円)
2021年度	0.36
2022年度	10.61
2023年度	4.20
2024年度	2.58
2025年度	2.87



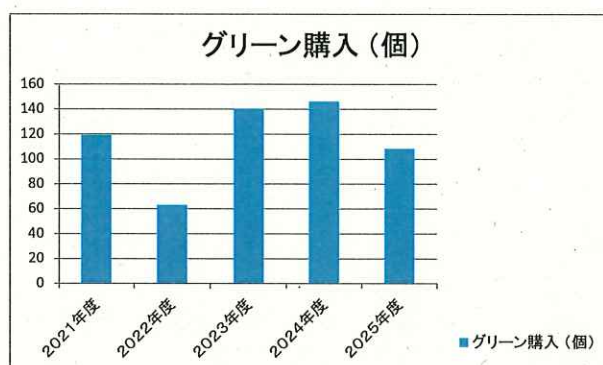
## 環境美化活動(回)

年度	環境美化活動 (回)
2021年度	12
2022年度	12
2023年度	12
2024年度	12
2025年度	12



## グリーン購入(個)

年度	グリーン購入 (個)
2021年度	119
2022年度	63
2023年度	140
2024年度	146
2025年度	108



# 10. 環境経営計画の取組結果とその評価

期間:2025年1月 ~ 2025年12月

- よく取組めた。
- △ 更に取組みが必要。
- × 取組んだが出来なかった。

項目		活動内容	取組結果	評価	見直し
CO2 排出量 削減	燃料使用量 削減	○エンジンオイル交換をこまめに実行します。	○車両、重機共に適切な走行距離、稼働時間にて交換しました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。
		○重機の始業・定期点検を確実にいきます。	○点検表を用いてチェックし、実行出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。
		○アイドリングストップをこまめにいきます。	○作業員全員に周知徹底し、実行出来ました。	○	○作業員全員への声掛けを継続し実行します。
		○経済運転を行います。	○適切な運行計画により、実行出来ました。	○	○作業員全員への声掛けを継続し実行します。
		○エコ型重機の購入を行います。	○2024年度は1台購入しました。	○	○継続し実行します。
		○不要な積載物は積まないよう確認します。	○常に確認を行い実行出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。
	電力使用量 削減	○使用しない時は、「消す・止める」を徹底します。	○作業員全員に周知徹底し、実行出来ました。	○	○全従業員への意識付けを継続し実行します。
		○空調の適温化(冷房27+1℃暖房26+2℃)の徹底を行います。	○適温化の中で使用出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。
		○クールビズ、ウォームビズを実行します。	○それぞれが工夫をして実行出来ました。	○	○適温化の中、健康的かつ快適に努めていきます。
		○不使用なコンセントスイッチはOFFにします。	○常に意識をして実行出来ました。	○	○全従業員への意識付けを継続し実行します。
水使用量削減	○エアコンフィルターの清掃(季節の変わり目)を行います。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
	○事務所内水道の蛇口に、節水レバーを付します。	○検討中です。	△	○なるべく早く実行します。定例会で周知徹底します。	
	○事務所内での食器はまとめて洗いをいきます。	○常に意識をして実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
廃棄物排出量 削減	一般廃棄物	○漏水点検を行います。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。
		○分別の徹底を行います。	○実行出来ました。	○	○全従業員への意識付けを継続し実行します。
	産業廃棄物	○再使用可能な限りコピー用紙を再利用します。	○書類整理の台紙などに再利用しています。勉強会等で周知徹底します。	△	○電子化によるコピー用紙の削減に努めます。定例会で周知徹底します。
		○建設副産物の排出は処理業者へ委託し再資源とします。	○実行出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。
グリーン購入	○資材発注前の在庫確認を行い、在庫品を優先的に使用します。	○常に確認をして実行出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。	
	○マニフェストによる適切な管理を行います。	○実行出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。	
	○事務用品のグリーン商品・エコ商品の購入を推進します。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
ボランティア活動	○古紙率の高いコピー用紙の購入をします。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
	○ロードボランティアに参加します。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
環境負荷の少ない工事	○町内の清掃活動に参加します。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
	○型枠・工事看板への間伐材の使用を行います。	○可能な工事については全て実行しました。	○	○今後も可能な限り使用していきます。	
	○低騒音・排出ガス対策型重機を使用をします。	○実行出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。	
	○砕石・合材はリサイクル製品を使用します。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
	○多自然型工法を含む工事を行います。	○対象工事の受注がありませんでした。	-	○受注の機会があれば積極的に実行します。	
SDGsの取組	○粉塵対策のため、散水を行います。	○実行出来ました。	○	○今後も管理の上適切に実行していきます。	
	○ICTによる工事の効率化を行います。	○実行出来ました。	○	○継続し実行します。	
SDGsの取組	○こうちSDGsへ1年毎の取組状況を報告します。	○実行出来ました。	○	○今後も推進します。	

# 1 1. 次年度の取組内容

(1) 環境経営目標はP, 12に記載のとおり。

(2) 環境経営計画 (2026年度)

期間: 2026年 1月 ~ 2026年 12月

項目		活動内容	担当者	SDGs
CO2 排出量削減	燃料使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エンジンオイル交換をこまめに実行します。</li> <li>○重機の始業・定期点検を確実にを行います。</li> <li>○アイドリングストップをこまめにを行います。</li> <li>●現場への移動車の相乗りを行います。</li> <li>○エコ型重機の購入を行います。</li> <li>○不要な積載物は積まないよう確認します。</li> </ul>	工務部長・岡村大樹  各現場代理人 主任技術者	   
	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用しない時は、「消す・止める」を徹底します。</li> <li>○空調の適温化(冷房27+-1℃暖房26+-2℃)の徹底を行います。</li> <li>○クールビズ、ウォームビズを実行します。</li> <li>○不使用なコンセントスイッチはOFFにします。</li> <li>○エアコンフィルターの清掃(季節の変わり目)を行います。</li> </ul>	事務係・北島陽子  各現場代理人 主任技術者	 
水使用量削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>●節水の呼び掛けを行います。</li> <li>○漏水点検を行います。</li> <li>○事務所内での食器はまとめ洗いをを行います。</li> </ul>	事務係・北島陽子	
廃棄物排出量削減	一般廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○分別の徹底を行います。</li> <li>○再使用可能な限りコピー用紙を再利用します。</li> </ul>	事務係・北島陽子	
	産業廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建設副産物の排出は処理業者へ委託し再資源とします。</li> <li>○資材発注前の在庫確認を行い、在庫品を優先的に使用します。</li> <li>○マニフェストによる適切な管理を行います。</li> </ul>	工務部長・岡村大樹	
グリーン購入		<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務用品のグリーン商品・エコ商品の購入を推進します。</li> <li>○古紙率の高いコピー用紙の購入をします。</li> </ul>	事務係・北島陽子	
ボランティア活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ロードボランティアに参加します。</li> <li>○町内の清掃活動に参加します。</li> </ul>	維持業務責任者  社長・事務係	 
環境負荷の少ない工事		<ul style="list-style-type: none"> <li>○型枠・工事看板への県産材及び間伐材の使用を行います。</li> <li>○低騒音・排出ガス対策型重機の使用をします。</li> <li>○碎石・合材はリサイクル製品を使用します。</li> <li>○多自然型工法を含む工事を行います。</li> <li>○粉塵対策のため、散水を行います。</li> <li>○ICTによる工事の効率化を行います。</li> </ul>	各現場代理人  主任技術者	       
SDGsの取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>○こうちSDGsへ1年毎の取組状況を報告します。</li> </ul>	全員	  

●→新規追加活動

## 12. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

### (1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	必要時 1回/3ヶ月	土木部 工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約書	必要時 1回/3ヶ月	土木部工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
	第12条の10、11項	多量排出事業者(年間1,000t以上)の計画の都道府県知事への提出・報告	必要時 1回/3ヶ月	土木部工務部長 岡村大樹	該当なし	2026年3月2日
	第12条の三	産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付	廃棄物排出時 1回/3ヶ月	土木部工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
	第12条の三7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び都道府県知事(高知県知事)への提出	年1回 毎年6月末	事務係 北島陽子	○	2026年6月20日
	第14条	産業廃棄物収集運搬業の都道府県知事の許可(5年毎に更新)	期限切れ 3ヶ月前	土木部工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
	第14条の一12項	産業廃棄物処理基準による収集運搬、処分	1回/3ヶ月			
規則第8条	○保管場所の表示 見易い箇所に掲示板を設置 (縦60cm以上×横60cm以上)	必要時 1回/3ヶ月	土木部 工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日	
資源の有効な利用の促進に関する法律 (資源有効利用促進法)	第4条	土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	必要時 1回/3ヶ月	土木部 工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	第5条	○建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 ○建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	必要時 1回/3ヶ月	土木部工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
	第9条 第10条	○分別解体等の実施 解体:床面積80m <sup>2</sup> 以上 新築・増築:床面積500m <sup>2</sup> 以上 ○対象建設工事は7日前までに都道府県知事に届出	必要時 1回/3ヶ月			
騒音規制法	第5条 第14条	○騒音規制基準の遵守 ○特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	必要時 必要時 1回/3ヶ月	土木部 工務部長 岡村大樹	該当なし	2026年3月2日
振動規制法	第5条 第14条	○振動規制基準の遵守 ○特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	必要時 必要時 1回/3ヶ月	土木部 工務部長 岡村大樹	該当なし	2026年3月2日
大気汚染防止法 (解体工事)	第18条 の17	解体等工事受注者は、石綿使用の有無について事前に調査し、発注者へ調査結果を書面で説明するとともに説明するとともに、その結果等を解体等工事場所へ掲示	必要時 1回/3ヶ月	土木部工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
消防法	第10条	○指定数量以上の危険物貯蔵の消防長への許可 第1石油類 ガソリン:200ℓ 第2石油類 灯油、軽油:1,000ℓ 第3石油類 重油:2,000ℓ 第4石油類 潤滑油:6,000ℓ ギヤ油、エンジンオイル、マシン油	必要時 1回/3ヶ月	土木部 工務部長 岡村大樹	該当なし	2026年3月2日
	第31条	○少量物危険物貯蔵の消防署への届出 (指定数量の1/5以上指定数量未満の危険物貯蔵)	必要時 1回/3ヶ月			
	第17条の3の2	○消防用設備等設置届書の消防署への提出	着工10日前 1回/3ヶ月			
浄化槽法	第11条	○定期検査 保守点検及び清掃が適正に実施されているか確認	年1回 水質検査 年4回 保守点検 1回/2年 清掃	事務係 北島陽子	○	2026年3月2日
フロン排出量抑制法	第16条	○定期点検(機器の所有者) 第一種特定製品のフロン漏えい点検を実施する	必要時 1回/3ヶ月	土木部工務部長 岡村大樹	○	2026年3月2日
道路法	第7条2 第47条	道路占用許可の申請 特殊車両通行の許可の申請	必要時	現場担当者	○	2026年3月2日
道路交通法	第77条	道路使用許可申請	必要時	現場担当者	○	2026年3月2日

環境関連法規等の取りまとめ表  
(条例)

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
高知県環境基本条例	第6条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	土木部 工務部長 岡村大樹	○	2025年3月25日
高知県清流保全条例	第2条	○事業者の清流保全の努力	必要時	土木部工務部長 岡村大樹	○	2025年3月25日

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

2025年1月より2025年12月まで、自社の環境関連法規への違反、訴訟及び外部からの苦情・要望などはありません。  
尚、関係当局より過去3年間違反等の指摘はありませんでした。

13. 代表者による全体の評価と見直し・指示の結果

令和 8年 3月 5日

■定期見直し  
□臨時見直し

(報告者) 環境管理責任者  
岡村 大樹

見直しに必要な情報				代表者による見直し	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項	
<b>【取組状況の評価結果】</b> ①環境関連法規制等の遵守状況(環境関連法規等の遵守状況による) ・2026年3月2日に定期評価を実施した結果、遵守されている。また関係当局等からの指摘もなし。 ②改善すべき提案事項 ・燃料使用量、電気使用量、CO <sub>2</sub> 排出量、廃棄物排出量、水使用量、グリーン購入量等のグラフ化項目毎の評価。取り組めている。 ③前回までの代表者の指示事項への対応 ・経営における課題として、賃金給与のアップ、人材育成と技術力向上の為の教育研修参加に取り組めた。 ・中学校への建設機械体験学習を合同で実施できた。 ④月別エネルギー使用状況(月間年間平均値を3割超えた理由) ・電気(事務所・斗賀野資材車両箇所) 12月～4月の事務所内暖房。6月～9月の事務所内冷房。 ・電気(現場) 6月～10月の現場事務所、休憩所の冷房設備。 ・ガソリン(事務所) 遠方への営業活動や、現場見積。 ・ガソリン(現場) 民間工事等の現場見積。79件における現場の移動。 ・軽油(現場) 発電機、重機燃料。 <改善提案> ・特になし				<b>【環境経営方針】</b> 変更の必要性: □有 ■無 ・特になし	
<b>【環境経営目標・環境経営計画の達成状況】</b>				<b>【環境経営目標・環境経営計画】</b> 変更の必要性: ■有 □無 今後も一過性の物を除いて目標未達成項目については、目標値の見直しを行う。	
目標項目	目標値達成状況	活動計画実施状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)		
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	全体	○	○	原単位では、若干目標値に届かなかった。	
電力の削減	事務所	×	○	事務所の外壁がほぼガラスとなっている為か、寒暖時期の冷暖房の使用量が多くなる。対策の検討が必要。	
	現場	×	○	今後も熱中症対策にて冷房設備を現場事務所を設置予定。やむを得ないが工夫も必要。	
ガソリンの削減	事務所	○	○	基準値の見直しと目標値の見直しを行った。今後も努力が必要。	
	現場	○	○	遠方の現場が無かった事や、発電機などの稼働が少なかった為と思われる。	
軽油の削減	現場	○	○	掘削作業を含めた重機の稼働時間の少ない工事が多かった為と思われる。今後も努力していく。	
灯油の削減	現場	×	○	2025年度は前年に比べ寒冷だった。継続して努力する。	
水使用量の削減	事務所	×	△	日常の外周清掃や近隣現場での使用において増加した。	
	現場	×	△	湧水などの使用を検討する。	
廃棄物の削減	一般	○	△	コピー用紙の再利用を行う。	
	産業	○	○	解体工事や水道工事が少なかった為と思われる。	
廃棄物再資源化率	産業	○	○	最終処分を要する、解体工事が少なかった為。	
グリーン購入	全体	○	○	今後もグリーン商品購入を推奨していく。	
環境負荷の少ない工事	現場	○	○	目標・活動共にこれからも努力し達成していく。	
ICT工事件数	現場	○	○	ICT活用工事現場が多くなった。	
環境美化活動	全体	○	○	継続して努めていく。	
<改善提案> ・今後も、継続的に従業員への周知やミーティングに取り組み、些細な事でも提案仕合い取り組み方等の工夫をしていく。				<b>【実施体制】</b> 変更の必要性: □有 ■無 ・実施体制は有効に機能しており、引続き活動を継続させていく。	
<b>【周囲の変化の状況】</b> ①外部コミュニケーション記録より ・工事施工にあたっては常に、開始前には近隣住民及び関係者への工事説明を行い、チラシ等を配布挨拶声掛け等の実施を遂行している。意見交換も出来ている。 ・民間工事発注者の方より、出来栄も含めて数件感謝の言葉を頂いた。 ・他業者さんからの緊急の修繕工事の際も素早い対応に感謝の言葉を頂いた。 ②環境関連法規制等の動向他 ・解体工事における石綿含有廃棄物(アスベスト)の調査報告が義務付けられました。 <改善提案> ・特になし				<b>【その他】</b> 変更の必要性: □有 ■無 ・経営における課題として、人材育成と技術力向上の為の研修参加、賃金給料アップができた。 ・環境経営システムは有効に機能しており、引続き活動を継続させていく。	
<b>【総括】</b> ・2025年度は、前年度と比べて完成工事高が約2.4%増となりました。要因としては、県を始め佐川町発注の工事に高額な工事が多かった為と思われます。そして利益率も、前年度比で10%増となりました。 ・全体におけるCO <sub>2</sub> 排出量と原単位では、ほぼ目標が達成できました。 各項目ごとにおいては、17項目中11項目が達成となりました。 ・今後も従業員に周知徹底し、工夫や改善をしながら取り組んで行きたい思います。					
代表者が自ら得た情報					
・特になし					

(承認) 代表取締役  
山中 明男